

令和元（平成 31）年度 第 1 回地震・火山噴火予知研究協議会 議事録（案）

日時 平成 31 年 4 月 3 日（水） 10:00～12:30
 場所 東京大学地震研究所会議室（1 号館 3 階）

出席者：

（委員）

九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長（議長）	教授	清水 洋
弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所長（副議長）	教授	小菅正裕
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長	教授	高橋浩晃
東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター長	教授	三浦 哲
東京大学地震研究所長	教授	佐竹健治
東京大学地震研究所地震予知研究センター長	教授	平田 直
東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター長（企画部副部長）	教授	大湊隆雄
東京大学地震研究所観測開発基盤センター長	教授	森田裕一
東京大学地震研究所地震火山情報センター長	准教授	鶴岡 弘
東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長	教授	加藤尚之
東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設長	教授	平田岳史
東京工業大学理学院火山流体研究センター長	教授	小川康雄
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター長	教授	渡辺俊樹
京都大学防災研究所附属地震予知研究センター長	教授	西上欽也
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター長	教授	井口正人
京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター長	教授	大倉敬宏
高知大学工学部附属高知地震観測所長	准教授	大久保慎人
鹿児島大学地震火山地域防災センター附属南西島弧地震火山観測所長（予算委員長）	教授	中尾 茂
秋田大学大学院国際資源学研究科	助教	坂中伸也
東北大学災害科学国際研究所	教授	木戸元之
新潟大学災害・復興科学研究所	准教授	中村 元
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	教授	井出 哲
東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター	准教授	関谷直也
東京大学史料編纂所（東京大学地震火山史料連携研究機構）	教授	榎原雅治
千葉大学大学院理学研究院	教授	服部克巳
鳥取大学大学院工学研究科	教授	香川敬生
立命館大学総合科学技術研究機構	教授	小笠原宏
国立文化財機構奈良文化財研究所	研究員	村田泰輔
富山大学都市デザイン学部長	教授	渡邊 了
神戸大学海洋底探査センター	（代理）教授	鈴木桂子
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	教授	森永速男
防災科学技術研究所	（代理）火山防災研究部門長	藤田英輔

海洋研究開発機構海域地震火山部門	専門部長	石原 靖
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	田中明子
国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター	地殻変動研究室長	矢来博司
気象庁地震火山部管理課	地震情報企画官	原田智史
海上保安庁海洋情報部技術・国際課	火山調査官	石川直史
北海道立総合研究機構環境・地質研究本部地質研究所	資源環境部長	岡崎紀俊
山梨県富士山科学研究所研究部火山防災科	主幹研究員	吉本充宏
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部長	教授	吉田真吾
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	准教授	鎌谷紀子
東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻（戦略室長）	教授	西村太志
防災科学技術研究所火山研究推進センター	センター長	中田節也
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	宍倉正展
神奈川県温泉地学研究所	所長	加藤照之

（オブザーバー）

文部科学省研究開発局地震・防災研究課	課長	工藤雄之
文部科学省研究開発局学術調査官	東京大学地震研究所准教授	望月公廣
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	地震火山専門官	大河原斉揚
気象庁地震火山部火山課	火山対策官	宮村淳一
東京大学地震研究所	事務長	吉澤邦夫
東京大学地震研究所	副事務長	渡辺正昭
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	係長	福田明子
東京大学地震研究所財務チーム	係長	平野達也
東京大学地震研究所研究支援チーム	学術支援専門職員	東野陽子

欠席者：

（委員）

東京大学大気海洋研究所	教授	佐野有司
京都大学防災研究所	教授	松島信一
情報通信研究機構電磁波研究所	リモートセンシング研究室長	中川勝広

【報告事項】

1. 文部科学省からの報告

工藤地震・防災研究課長より、文部科学省の2019年度地震火山調査研究関連予算案、地震調査研究関係府予算案、次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトの実施状況についての報告があった。

2. 平成30年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウムについて

吉田企画部長より、3月13～15日に東京大学武田先端知ビル武田ホールにおいて開催さ

れた平成 30 年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウムについて報告があった。

3. 平成 30 年度成果報告書の作成について

吉田企画部長より、平成 30 年度成果報告書（成果の概要、機関別報告）の作成について報告があった。

4. 東京大学地震研究所における人事について

佐竹地震研究所長より、東京大学地震研究所の人事について報告があった。

5. 東京大学地震研究所概算要求について

佐竹地震研究所長より、平成 31 年度の災害の軽減に貢献するための次期地震火山観測研究計画（第 2 次）内示額は、平成 30 年度から約 4500 万円増の約 3.8 億円となった旨の報告があった。

6. 平成 31 年度公募研究・特定共同利用(A-01)について

大湊企画部副部長より、平成 31 年度の公募研究の審査スケジュールについて報告があった。

7. 東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について

佐竹委員より、東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について、重点推進研究と一般課題型研究に分けて行った公募の審査結果について説明があった。また、吉田企画部長より、拠点間連携共同研究委員会委員に、地震・火山噴火予知研究協議会から渡辺委員（名大）を推薦したいとの提案があり承認された。また、清水委員と高橋委員は昨年度より継続して拠点間連携共同研究委員会委員であることが報告された。

8. 企画部戦略室員選考委員会の選考結果について

佐竹選考委員長より、大学の戦略室員の選考結果について報告があった。

9. 戦略室の活動報告

西村戦略室長より、谷岡前戦略室長の資料をもとに、戦略室の活動について報告があった。前研究計画推進の成果報告シンポジウムを開催したことや、5 年間の研究成果を JDR 特集号としてまとめることについて説明があった他、現研究計画のために課題予算配分の調整を行ったこと等について説明があった。

【審議事項】

1. 平成 30 年度第 2 回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）の確認

平成 30 年度第 2 回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）が承認された。

2. 地震・火山噴火予知研究協議会 各委員の承認

吉田企画部長より、地震・火山噴火予知研究協議会委員、企画部員、計画推進部会委員、予算委員会委員それぞれの候補者について提案があり、承認された。

3. 副議長選出

副議長については、吉田企画部長より小菅委員が推薦され、承認された。

4. 協議会規則及び内規の改正について

吉田企画部長により、新計画が始まることに伴う協議会規則、内規（企画部）および内規（計画推進部会）の改正案が示され、承認された。協議会規則については、地震研究所教授会によって承認された後に改定・施行されることが説明された。

5. 災害の軽減に貢献するための観測研究の今年度研究経費配分について
中尾予算委員長および渡辺前予算委員長（名大）より、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）の平成31年度研究経費配分案の説明があり、原案通り承認された。なお、課題番号については、欠番がなく桁数を揃えたものにするのが提案された。
6. 地震火山観測研究特任研究員の審査結果について
渡辺選考委員長（名大）より、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）の経費による特任研究員への申請の審査結果について説明があり、原案の通り1名の採用が承認された。また、企画部長より、URA（リサーチ・アドミニストレーター）の雇用を検討している旨の説明があった。本公募への応募者が少なかったことから、広報や制度等に関する検討が必要との意見が出された。
7. 平成31年度成果報告シンポジウムの主催について
吉田企画部長より、成果報告シンポジウム実行委員会に代わり、地震・火山噴火予知研究協議会が平成31年度成果報告シンポジウムの主催となることについて提案があり、多数決により承認された。

【その他】

1. 協定書の締結状況および今後の共同事業実施に伴う事務手続きについて
地震研究所の福田係長より、協定書の締結状況および今後の共同事業実施に伴う事務手続きについて説明があった。
2. 学術大型研究計画について
平田委員より、大型研究計画として提案された「広域観測・微視的実験の拠点連携による沈み込み帯プレート地震メカニズム研究の新展開」について説明があった。
3. 防災減災連携研究ハブについて
佐竹地震研究所長より、防災減災連携研究ハブについて説明があった。